日本建築学会関東支部埼玉支所役員会 (2016年度 第2回)議事録

平成28年6月14日(火) 18:20~19:40 建設会館 2F会議室

出席者 時田、樋口、市川毅、梶、朽木、桑田、白江、徐華、 平野、三浦、若林、宇杉、永峰、高岡、古里

欠席者 市川均、鈴木、八代

議題

- 1. 関東支部総会・役員会報告・・・・・・・ 資料 P1~ P5
- ・6/3 に開催。新体制で2年間のスタート。
- ・関東支部役員、5月会員数の状況について報告。
- ・支所交付金の交付額(案)
 - ・埼玉支所: 4/26 に平野氏、八代氏が会計監査→適正と認められた。
 - ・現在、埼玉支所では 1030923 円の繰越あり。今年度は 6 月に 300000 円交付予 定。事業計画との金額のすり合わせは行っていない。
 - ・今後は監査法人からの指示により、支所の留保金をなくす方向。以降、このこと を理解し、支所として活動する必要がある。
 - ・支部、支所での交付金の使い方のルール作りについて、今後会議を開催。
 - ・HP等を活用して活動及び広報を活発に。
- ・関東支部第18回提案競技:本庄が対象地。各大学は応募してほしい。
- 2. 2016年度事業案について ・・・・・・ 資料P6
- 1) 交流展 2016 について
 - ・北本での交流展は好評であった。2016年度は宮代町に決定。進修館の指定管理者とも相談している。
 - ・日光街道(開宿 400 年)・東武鉄道沿線でのつながりを持つ市町村とも連携して膨らませることができるだろう。
 - ・地域活性化としても交流展が注目されている(寄居町から、活性化へのアドバイスを求められている)。
- 2) 埼玉県内の近代和風建築調査について
 - ・ゴール:重要文化財をいくつか指定したい。
 - ・波多野先生が中心。若手で地域を分担している。だんだんと選別されている。 士会、事務所協会なども含め、関心を持っている方々で話し合いを企画したい。 勉強会的に行うのか、シンポジウムとするのかなど、今後詰めていく。
- 3. 埼玉支所委員会開催の予算付けについて ・・・ 資料P7
- 4. その他
 - ・ものつくり大学で、コルビュジェ「母の家」のレプリカ制作に向けて始動。
 - ・まちあるきについて:北本のまちあるきを現在とりまとめ中。秋に開催予定。
 - ・第4回埼玉県環境住宅賞のご案内 ・・・・・ 資料 P8~ P9
 - · 7/1-9/30 募集。
 - ・地域防災計画学会シンポ (7/10 名古屋)
 - ・次回役員会:8月を予定。

以上(記録:桑田)